

第 3 学年 作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
1	心に残ったことを整理して書こう ・春休み ・新しい学級 ・新しい友達 ・新しい先生 ・始業式 ・入学式 など 〔道徳・特別活動〕	○自分の生活を振り返って、書く事柄を整理してから書く。 ・書きたいことの中心をくわしく書く。 ・縦書きの原稿用紙の使い方を知る。
2	観察したことをくわしく書こう ・動物 ・野菜 ・花 ・魚 ・小動物 などの観察記録 〔理科〕	○飼育や栽培などをして分かったことや考えたことなどを長期にわたって書く。 ・色や形、大きさをくわしく書く。 ・横書きの書き方を知る。
3	大事なことを落とさずに書こう ・公民館の見学 ・学校付近の探険 ・遠足 ・自分の住んでいる地域の様子 ・手紙 など 〔社会科・総合的な学習の時間〕	○報告文・手紙文などを書くために、必要な事柄をまとめて書く。 ・大事なことを落とさずに書く。 ・場所や日時、事柄の順序などを整理して書く。
4 読書感	心が動かされたところを中心に感想文を書こう ・読書の記録 ・本の紹介文 ・読書感想文	○読んだ本の内容や自分の感想が分かるように書く。 ・友達に紹介したい本を選ぶ。 ・心が動かされたことを中心に書く。
5	言葉遊びを楽しもう ・アクロスティック ・キャッチコピー ・俳句遊び 【音声関連】	○言葉の響きやリズムのよさを楽しむ。 ・新しい言葉や正しい言葉の使い方を工夫する。
6	相手によく分かる招待状を書こう ・運動会 ・参観日 ・敬老会 ・お祭り など 〔特別活動・総合的な学習の時間〕	○相手や目的に応じて、必要な事柄を適切に書く。 ・日時や場所、行う内容を適切に書く。 ・文末表現に気を付けて書く。
7	つづけてきた観察記録をまとめよう ・植物の栽培記録 ・野菜収穫記録 ・動物や昆虫などの観察記録 〔理科〕	○飼育や栽培などをして分かったことや考えたことなどを長期にわたって書く。 ・数字やたとえ、説明の言葉を入れて書く。
8	学習したことを記録に残そう ・音楽会 ・地域や学校の文化祭、体育祭 ・学習発表会 ・授業の学習記録 〔社会科・特別活動・総合的な学習の時間〕【音声関連】	○自分が学習したことや考えたことを段落ごとにまとめて書く。 ・学習記録の書き方を知る。 ・事柄ごとに分けて書く。
9	自分の考えをはっきりさせて書こう ・人権作文 ・学級の当番や係 ・友達のよいところ ・学級のよいところ 〔道徳・同和問題学習〕	○自分の考えが明確になるように、段落相互の関係を考えて書く。 ・自分の考えのわけを書く。 ・事実と意見を入れて書く。
10	組み立てを考えて説明文を書こう ・お正月の遊び ・趣味や特技 ・習い事 ・正月・節分などの行事 〔特別活動・総合的な学習の時間〕	○事柄ごとの区切りや続き方を考えて書く。 ・説明のじゅんじょを考えて書く。 ・文章を推敲する。
11	感じたことを詩に書こう ・詩作 ・題材見付け	○身の回りで起こったことや自分が経験したことなどの感動を詩の形で書く。 ・五感を働かせ、取材して書く。 ・詩のよいところを見付ける。
12	自分の好きなお話を作ろう ・物語の続き ・物語の空白の部分の挿入話 ・紙芝居 ・文集作り 【音声関連】	○想像したことを生かし、話の中心に気を付けて書くことができる。 ・話の筋を整理しながら、先を見通して書く。 ・会話や様子を表す言葉などを使って書く。

第 4 学年 作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
1	様子がよく分かる観察記録文を書こう ・ごみ集積所の観察記録 ・野菜づくりや花づくりの記録 〔理科・社会科〕	○分かったことや考えたことなどを長期にわたって書く。 ・様子を表すために必要な言葉を書き加える。 ・横書きの原稿用紙の使い方確かめる。
2	感じたことを自分の言葉で書こう ・詩 ・標語 ・俳句 など	○身の回りで起こったことや自分が経験したことなどの感動を詩の形で書く。 ・五感を働かせ、取材して書く。 ・リズム、くり返しなどを使って書く。
3	調べたことを整理して書こう(1) ・取材メモ ・浄水場の見学記録 ・清掃工場の見学記録 〔社会科・総合的な学習の時間〕	○調べたことの中から、適切な事柄を選んで書く。 ・箇条書きのよさが分かり、箇条書きで書く。 ・場所や話題の違いに注意し、感想を加えて段落を組み立てる。
4 読書感	感動したことや考えたことを中心に感想文を書こう ・読書の記録 ・読書感想文 ・本の紹介文	○自分の経験と本の内容とを重ね合わせて書く。 ・自分の好きな本や、必要な本を見付ける。 ・自分の経験と重なり合う本を選ぶ。 ・心が動かされたところを中心に書く。
5	調べたことを整理して書こう(2) ・自由研究	○自由研究の発表に必要な書き方を知る。 ・テーマを見付ける。 ・「動機」「方法」「結果」「まとめ」などに分けて書く。
6	調べたことが相手によく伝わるように書こう ・夏休みに研究したことに関するスピーチ原稿 ・町のガイドブックをもとにしたスピーチ原稿 〔理科・社会科・総合的な学習の時間〕【音声関連】	○相手を考え、適切な話題を選んで書く。 ・中心点をはっきりさせて書く。 ・説明と理由を区別して書く。
7	分かりやすい新聞を作ろう ・学習新聞 ・学級新聞 〔総合的な学習の時間〕	○項目ごとに正確に分かりやすく書く。 ・5W1Hや小見出しを使って書く。 ・数詞、絵、グラフ、写真などを使って書く。
8	伝えたいことを手紙で書こう ・手紙 ・自分のまちの紹介 〔社会科・総合的な学習の時間〕	○相手や目的に応じて、必要な事柄を適切に書く。 ・手紙の形式（葉書・封書）を知る。 ・伝えたいことをくわしく書き、敬体と常体の違いに注意する。
9	いろいろな思い出を知らせよう ・文集作り ・生活文 〔学校行事〕	○多角的に取材して、まとまりのある生活文を書く。 ・もっとも心に残ったことを中心に書く。 ・段落のつながりを考えて書く。
10	言葉のアルバムを作ろう ・言葉遊びなど ・方言集め 【音声関連】	○言葉の響きやリズムのよさを楽しむ。 ・リズムや響きのよい、言葉や文を集めたり作ったりする。 ・方言の響きを楽しむ。
11	〇〇について、ぼく・わたしはこう考える ・意見文 〔理科・学級活動〕	○指示語・接続語を使って、段落構成のはっきりとした文章を書く。 ・話題の中心をはっきりさせて意見を書く。 ・「事実―感想・意見」「感想・意見―事実―感想・意見」の構成もとに書く。
12	想像をふくらませて書こう ・続き話 ・創作物語 ・絵本 など 〔特別活動〕	○想像したことを、自由な発想で、中心となる場面を工夫して書く。 ・場面の様子を想像して書く。 ・お話を考えて書く。